

言葉以前の心の領域を  
彼らはいまだに保っているのかもしれない

# 始まりの コト バ

2024. 観覧無料

5.11日～5.26日 10:00～16:00

LIVE 演奏 5.25日 14:00～15:00

会場：帆足本家 酒造蔵 ※ 定休日月曜 / 最終日は15:00まで

# 始まりの コトバ

## Concept

社会福祉法人萌葱の郷から生まれたアートユニット、アトリエMOEに所属する矢野 哲也、秦 亮太郎、柿坂寿治、岩崎 丈展、の作品による「始まりのコトバ展」を開催いたします。主催者の社会福祉法人萌葱の郷は、自閉症や発達障がいを持つ人達に向けた様々な支援の活動を行っています。4人の作家は、豊後大野市内の事業所で、それぞれ10数年にわたる美術制作のキャリアを持っています。作品は、それ自体魅力的なものですが、そこに作家のものの見方の特性が良く表われています。

言葉の領域と言葉以前の心の領域は、どのように繋がり、どのように隔たっているのでしょうか？既に、言葉の領域に入ってしまった私たちには見えづらくなった言葉以前の心の領域との接触を彼らは、いまだに保ち続けているようなのです。この展覧会は、彼らの作品に表われた私たちの心や言葉の成り立ちに関わるいくつかの主題を掘り下げてみる試みです。そのために作品展示に加えて、音楽家片岡 祐介氏、建築家 松岡 勇樹氏とそれぞれの作家のコラボレーションの企画も行います。また、会場となる帆足本家酒造蔵は、江戸末期から明治初期にかけて建てられた魅力的な建築物です。蔵のダイナミックな建築空間と、作品が織りなす世界をお楽しみ下さい。

萌葱の郷 アートアドバイザー 木村秀和

## アトリエMOE Artist Profile



柿坂寿治

1977年生まれ  
どんこの里いぬかい所属

画用紙一面にあっという間に色を塗ります。最初にじっくり吟味して絵具を決め、絵具の感触を楽しみながら混ぜるとススッとリズムカルに体を動かし筆を走らせます。描き上げた作品は絶妙なタッチと色彩で楽しませてくれます。



矢野哲也

1973年生まれ  
めぶき園アート課所属

独特のタッチで描かれる動物たちが「かわいい」と評判。鉛筆で描いた線をクレヨンでなぞります。シンプルでありながら強烈な個性を放つ動物イラストは、大分県宇佐市の動物園「アフリカンサファリ」のグッズにも採用され好評を得ています。



秦亮太郎

1986年生まれ  
めぶき園アート課所属

サインペンで大分市の地図を描く。大分駅を起点とする鉄道路線、スタジアム、大道トンネルを描くのが基本スタイルで、様々なものを描き込みます。近年ではサララップの芯とアルミホイルで丁寧にマイクも作ります。



岩崎丈展

1993年生まれ  
なごみ工房所属

お花を眺めたり水に触れることが大好きです。絵描きスタイルは、好きなお花をモチーフに、絵の具にたっぷり水を混ぜ、筆にもたっぷり水を含ませて何度も何度も塗り重ねていきます。淡く優しいその作品にはお気に入りたくさん詰まっています。

## 音楽家 × コラボレーション企画 × 建築家 5.25. 土 14:00 ~ 15:00 LIVE 演奏



片岡祐介 1969年生まれ 別府市在住

子どもの頃に木琴やピアノなどのデタラメ演奏をカセットテープに録音し始める。東京音楽大学で打楽器を学ぶが、中退して商業的なプロ活動へ。1997年から岐阜県音楽療法研究所で研究員を3年間つとめたことをきっかけに、障がい者との協働にのめりこむ。2018年、高音質な「純セレブスピーカー」を開発。



松岡勇樹

1962年 大分県国東市生まれ。  
武蔵野美術大学建築学科修士課程修了。  
造形作家。



帆足本家酒造蔵：大分県大分市中戸次4381  
TEL: 097-537-5639 / FAX: 097-536-0435

## アトリエ MOE とは？

社会福祉法人萌葱の郷のめぶき園、どんこの里いぬかい、なごみ工房の3事業所からなる創作ブランドです。日々の創作活動から生まれる作品たちは、それぞれとてもカラフルであったり、不思議な造形をしていたり、ちょっとやそっとではブレることのない確固たるマイルールが貫かれています。モノづくりの常識や概念に縛られることのない「心の内からなる純粋な表現」は痛快かつ圧巻、見る人を元気にしてくれます。そんな作品たちをたくさんの人に知ってもらい、身近に感じてもらいたいという思いから「アトリエ MOE」は誕生しました。

お問い合わせ：社会福祉法人萌葱の郷 めぶき園  
アート課 TEL: 097-578-0818

